

最優秀団体賞を受賞し、表彰状を受け取る戸田中央看護専門学校（手前右）の肥後幸江副校長（手前左）
21日午後、さいたま市中央区のさいたまスーパーアリーナ

戸田中央看護学校が 最優秀団体賞を受賞

全国作文コンクール

さいたま市中央区のさいたまスーパーアリーナで21日、第4回全国看護学生作文コンクール」（同実行委員会主催）の表彰式が行われ、県内からは戸田中央看護専門学校（戸田市）が最優秀団体賞を受賞した。

同コンクールは看護師を目指す学生たちが看護への思いをまとめ、看護師の質的向上につなげることを目的に開催。今回は全国の看護大学



や看護専門学校などから1388作品の応募があり、県外の病院などが集まる「看護フェスティバル2013」（さわ研究所主催）の中で表彰式が行われた。

表彰式で小田切房子審査委員長は「感性の豊かさが感じられ、きらりと光る作品が多かった」と講評。同校の肥後幸江副校長らに表彰状が手渡された。
（中島和哉）